

令和元年8月

定例教育委員会

1

8月定例会（1）

開催日時 令和元年8月23日（金） 14時00分

開催場所 県庁行政棟「教育委員会室」

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 議 題

○第13号議案

長崎県文化部活動の在り方に関するガイドライン（案）について

（学芸文化課）

4 報 告

（1）第三期長崎県高校改革推進会議第8回会議について

（県立学校改革推進室）

（2）第三期長崎県高校改革推進会議からの報告書提出について

（県立学校改革推進室）

（3）高校生の上海中国語研修、釜山韓国語研修、シンガポール英語研修について

（高校教育課）

（4）高校生の活躍について

（高校教育課）

（5）プログラミング講座、コンテストについて

（高校教育課）

（6）「障害のある子どもの教育の在り方に関する検討委員会」の設置について

（特別支援教育課）

（7）令和元年度「しまの魅力に出会う日本の宝『しま』交流支援事業」の実施について

（生涯学習課）

（8）文化部活動における本県高校生の活躍について

（学芸文化課）

（9）令和元年度全国高等学校総合体育大会等の結果について

（体育保健課）

長崎県文化部活動の在り方に関するガイドライン(案)について

(提案理由)

国の「文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」の策定を受け、文化部活動が生徒の発達段階に応じて適正に実施され、持続可能なものとするために「長崎県文化部活動の在り方に関するガイドライン」を定めようとするものである。

(内 容)

はじめに

- 1 本ガイドライン策定の趣旨等
- 2 適切な運営のための体制整備
- 3 合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進のための取組
- 4 適切な休養日及び活動時間等の設定
- 5 生徒のニーズを踏まえた環境の整備
- 6 学校単位で参加する大会等の見直し

終わりに

※資料1 「長崎県文化部活動の在り方に関するガイドライン(案)【概要】」

資料2 「長崎県文化部活動の在り方に関するガイドライン(案)」

資料3 大会数等の上限の目安等について(案)

報 告 事 項 (1)

県立学校改革推進室

件 名	第三期長崎県高校改革推進会議第8回会議について
概 要	<ol style="list-style-type: none">1 開催日 令和元年7月24日(水)2 会議内容<ul style="list-style-type: none">・報告書(案)3 委員からの主な意見等<ul style="list-style-type: none">・農業に関する学科については、「農業後継者」は農業従事者の中に含まれているのかもしれないが、「今後の方向性等」の部分で、「農業後継者」という言葉とその育成について、記載してほしい。・併設型中高一貫教育について、前回までの各委員の意見を聞く限り、詳細な検討が必要という考え方であったと思う。「今後の方向性等」においては、「慎重に検討」とした方がいいのではないか。・「通学手段の確保や通学費支援策」について記載があるが、例えば、「通学手段や新しい通学手段の構築」など、「通学手段の確保」だけに留まらず、もう一步踏み込んだ内容にできないか。・生徒募集を考えると、県立高校も生徒の通学の利便性について、検討していかなければならないと思う。・少子化という社会的自然現象は、日本を動かすシステムに多大な影響を与えているが、これに対処する特効薬はないと思う。その中で、高校改革においては、その都度、現実を見つめて知恵を出していくしかない。・報告書の「はじめに」の部分に記載がある、「変化の激しい社会においても自立的に生き、未来を切り拓く力と、ふるさとに対する愛着や誇りの育成」が、今後のキーワードになる。・第三期基本方針においても、10年後に良い基本方針であったと評価されるような方針となるようお願いしたい。

報 告 事 項 (2)

県立学校改革推進室

件 名	第三期長崎県高校改革推進会議からの報告書について																												
概 要	<p>令和3年度から10年間を計画期間とする第三期長崎県立高等学校改革基本方針の策定に向けて、昨年6月に設置した第三期長崎県高校改革推進会議から、依頼した検討事項についての協議結果をまとめた報告書が8月19日に提出された。</p> <p>1 検討依頼事項</p> <p>○社会の変化に対応した教育制度等の改革 ○少子化による生徒減少に対応した適正配置と再編整備</p> <p>2 第三期長崎県高校改革推進会議の審議経過</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">期 日</th> <th style="width: 45%;">主 な 協 議 内 容</th> <th style="width: 30%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td>平成30年 6 / 29 (金) 13:30~15:30</td> <td>○検討依頼 ○既存学科・コースの検証 ○教育制度等の検証</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>7 / 27 (金) 13:30~16:00</td> <td>○既存学科・コースの今後の在り方 ○教育制度等の今後の方向性 ○適正な学校規模及び再編整備の検証</td> <td>○施策検討の視点について ○ 〃 ○情報提供及び質疑応答</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>8 / 29 (水) 13:30~15:30</td> <td>○適正な学校規模の基準、再編整備の方向性</td> <td>○施策検討の視点について ※補足資料の活用</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>11 / 20 (火) 13:30~15:40</td> <td>○屋敷先生講話 「全国的な高校改革の状況」 ○適正な学校規模の基準・再編整備の方向性 ※「論点」を提示して議論を進める</td> <td>○全国高校改革状況について ○適正配置・適正規模の考え方について ※データや屋敷先生の講話を受けて</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12月中旬 ~1月中旬</td> <td>・委員ヒアリング ※右記の項目等について</td> <td>①再編整備の「基本的な考え方」 ②適正な学校規模の基準 ③再編整備の「特例」 ④小規模校の再編整備 ⑤定時制・通信制課程の再編整備</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td>平成31年 2 / 12 (火) 13:30~15:30</td> <td>○適正な学校規模の基準、適正配置の基準など</td> <td>○とりまとめた意見による協議</td> </tr> </tbody> </table>		期 日	主 な 協 議 内 容	備 考	1	平成30年 6 / 29 (金) 13:30~15:30	○検討依頼 ○既存学科・コースの検証 ○教育制度等の検証		2	7 / 27 (金) 13:30~16:00	○既存学科・コースの今後の在り方 ○教育制度等の今後の方向性 ○適正な学校規模及び再編整備の検証	○施策検討の視点について ○ 〃 ○情報提供及び質疑応答	3	8 / 29 (水) 13:30~15:30	○適正な学校規模の基準、再編整備の方向性	○施策検討の視点について ※補足資料の活用	4	11 / 20 (火) 13:30~15:40	○屋敷先生講話 「全国的な高校改革の状況」 ○適正な学校規模の基準・再編整備の方向性 ※「論点」を提示して議論を進める	○全国高校改革状況について ○適正配置・適正規模の考え方について ※データや屋敷先生の講話を受けて		12月中旬 ~1月中旬	・委員ヒアリング ※右記の項目等について	①再編整備の「基本的な考え方」 ②適正な学校規模の基準 ③再編整備の「特例」 ④小規模校の再編整備 ⑤定時制・通信制課程の再編整備	5	平成31年 2 / 12 (火) 13:30~15:30	○適正な学校規模の基準、適正配置の基準など	○とりまとめた意見による協議
	期 日	主 な 協 議 内 容	備 考																										
1	平成30年 6 / 29 (金) 13:30~15:30	○検討依頼 ○既存学科・コースの検証 ○教育制度等の検証																											
2	7 / 27 (金) 13:30~16:00	○既存学科・コースの今後の在り方 ○教育制度等の今後の方向性 ○適正な学校規模及び再編整備の検証	○施策検討の視点について ○ 〃 ○情報提供及び質疑応答																										
3	8 / 29 (水) 13:30~15:30	○適正な学校規模の基準、再編整備の方向性	○施策検討の視点について ※補足資料の活用																										
4	11 / 20 (火) 13:30~15:40	○屋敷先生講話 「全国的な高校改革の状況」 ○適正な学校規模の基準・再編整備の方向性 ※「論点」を提示して議論を進める	○全国高校改革状況について ○適正配置・適正規模の考え方について ※データや屋敷先生の講話を受けて																										
	12月中旬 ~1月中旬	・委員ヒアリング ※右記の項目等について	①再編整備の「基本的な考え方」 ②適正な学校規模の基準 ③再編整備の「特例」 ④小規模校の再編整備 ⑤定時制・通信制課程の再編整備																										
5	平成31年 2 / 12 (火) 13:30~15:30	○適正な学校規模の基準、適正配置の基準など	○とりまとめた意見による協議																										

報 告 事 項 (3)

高校教育課

件 名	<p>高校生の上海中国語研修、釜山韓国語研修、シンガポール英語研修 について</p>
概 要	<p>1. 高校生の上海中国語研修について</p> <p>①研修期間 7月22日(月)～8月2日(金) 11泊12日</p> <p>②研修参加者 長崎県内の高校生21名(うち壱岐高校15名)</p> <p>③研修場所 上海外国語大学等</p> <p>④主な研修内容 中国語研修、光明中学との交流、上海市内研修</p> <p>2. 高校生の釜山韓国語研修について</p> <p>①研修期間 7月22日(月)～8月3日(土) 12泊13日</p> <p>②研修参加者 長崎県内の高校生43名(うち対馬高校36名)</p> <p>③研修場所 釜山外国語大学校等</p> <p>④主な研修内容 韓国語研修、大学生との交流、釜山市内研修</p> <p>3. 高校生のシンガポール英語研修について</p> <p>①研修期間 7月26日(金)～8月5日(月) 10泊11日</p> <p>②研修参加者 長崎県内の高校生15名</p> <p>③研修場所 ブリティッシュ・カウンシル シンガポール校等</p> <p>④主な研修内容 語学研修施設における英語の授業、ホームステイ、 大学生との交流、キャリア研修(現地日系企業訪問等)</p> <p>(詳細については、電子黒板により説明)</p>

報 告 事 項 (4)

高 校 教 育 課

件 名	<h2 style="margin: 0;">高校生の活躍について</h2>																																																												
概 要	<p>(1) 大会名 「第14回若年者ものづくり競技大会」 (主催：厚生労働省、中央職業能力開発協会)</p> <p>(2) 開催日 令和元年7月31日(水)～8月1日(木)</p> <p>(3) 開催場所 福岡県</p> <p>(4) 成 績</p> <p>①金賞／厚生労働大臣賞 「機械製図(CAD)」職種 長崎工業高校 機械システム科 3年 釜我 海斗 「旋 盤」職種 島原工業高校 機械システム科 3年 岩永 健太郎 「木材加工」職種 長崎工業高校 インテリア科 3年 小山 美咲</p> <p>②銀賞 「フライス盤」職種 島原工業高校 機械システム科 2年 林田 来夢 「電子回路組立て」職種 長崎工業高校 情報技術科 3年 平村 恵人</p> <p>③敢闘賞 「自動車整備」職種 長崎工業高校 機械システム科 3年 末吉 陸斗</p> <p>(5) 競技内容等</p> <p>○職業能力開発施設や工業高校等において、企業等に就業していない技能を習得中の20歳以下の若年者を対象にした競技大会で、旋盤や電気工事、木材加工等15職種の競技種目において技能を競う全国大会。</p> <p>○本県高校生は同大会において、過去に19名が金賞(第1位：厚生労働大臣賞)を獲得している。</p>																																																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">区 分</th> <th style="width: 5%;">第1回 (H18)</th> <th style="width: 5%;">第2回 (H19)</th> <th style="width: 5%;">第3回 (H20)</th> <th style="width: 5%;">第4回 (H21)</th> <th style="width: 5%;">第5回 (H22)</th> <th style="width: 5%;">第6回 (H23)</th> <th style="width: 5%;">第7回 (H24)</th> <th style="width: 5%;">第8回 (H25)</th> <th style="width: 5%;">第9回 (H26)</th> <th style="width: 5%;">第10回 (H27)</th> <th style="width: 5%;">第11回 (H28)</th> <th style="width: 5%;">第12回 (H29)</th> <th style="width: 5%;">第13回 (H30)</th> <th style="width: 5%;">第14回 (R1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金 賞 (第1位)</td> <td>建築大工</td> <td></td> <td>電気工事</td> <td></td> <td></td> <td>自動車整備</td> <td>木材加工 自動車整備</td> <td>フライス盤 木材加工</td> <td>自動車整備</td> <td>フライス盤 木材加工 自動車整備</td> <td>フライス盤 木材加工 自動車整備</td> <td>機械製図CAD 木材加工 自動車整備</td> <td>フライス盤</td> <td>機械製図CAD 旋盤 木材加工</td> </tr> <tr> <td>銀 賞 (第2位)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>電気工事</td> <td>自動車整備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>旋盤</td> <td></td> <td>電気工事</td> <td>旋盤</td> <td>フライス盤 電子回路組立</td> </tr> <tr> <td>銅 賞 (第3位)</td> <td></td> <td></td> <td>自動車整備</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>自動車整備</td> <td>木材加工 木材加工</td> <td>木材加工</td> <td>木材加工</td> <td>旋盤</td> <td>木材加工</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	第1回 (H18)	第2回 (H19)	第3回 (H20)	第4回 (H21)	第5回 (H22)	第6回 (H23)	第7回 (H24)	第8回 (H25)	第9回 (H26)	第10回 (H27)	第11回 (H28)	第12回 (H29)	第13回 (H30)	第14回 (R1)	金 賞 (第1位)	建築大工		電気工事			自動車整備	木材加工 自動車整備	フライス盤 木材加工	自動車整備	フライス盤 木材加工 自動車整備	フライス盤 木材加工 自動車整備	機械製図CAD 木材加工 自動車整備	フライス盤	機械製図CAD 旋盤 木材加工	銀 賞 (第2位)				電気工事	自動車整備					旋盤		電気工事	旋盤	フライス盤 電子回路組立	銅 賞 (第3位)			自動車整備					自動車整備	木材加工 木材加工	木材加工	木材加工	旋盤	木材加工	
区 分	第1回 (H18)	第2回 (H19)	第3回 (H20)	第4回 (H21)	第5回 (H22)	第6回 (H23)	第7回 (H24)	第8回 (H25)	第9回 (H26)	第10回 (H27)	第11回 (H28)	第12回 (H29)	第13回 (H30)	第14回 (R1)																																															
金 賞 (第1位)	建築大工		電気工事			自動車整備	木材加工 自動車整備	フライス盤 木材加工	自動車整備	フライス盤 木材加工 自動車整備	フライス盤 木材加工 自動車整備	機械製図CAD 木材加工 自動車整備	フライス盤	機械製図CAD 旋盤 木材加工																																															
銀 賞 (第2位)				電気工事	自動車整備					旋盤		電気工事	旋盤	フライス盤 電子回路組立																																															
銅 賞 (第3位)			自動車整備					自動車整備	木材加工 木材加工	木材加工	木材加工	旋盤	木材加工																																																

報 告 事 項 (5)

高 校 教 育 課

件 名	プログラミング講座、コンテストについて
概 要	<p>(1) 事業名 令和元年度サイエンス・テクノロジー人材育成事業「プログラミング講座・コンテスト」 (主催：高校教育課 共催：長崎大学地域教育総合支援センター)</p> <p>(2) 開催日 プログラミング講座 令和元年7月30日(火)～8月2日(金) プログラミングコンテスト 令和元年8月7日(水)</p> <p>(3) 開催場所 長崎大学 教育学部</p> <p>(4) 内 容 ○スタンダードコース Arduino互換のマイコンボードを使ったプログラミング及びロボットの制御と身近な課題解決システムの考案 ○アドバンスドコース 離岸流の計測や水位計測の装置を作るなど、身近な課題解決のためのプログラミング ○コンテストによる成果発表及び表彰 ○コンテスト会場における県内大学情報関連学部の説明、情報関連企業の講話</p> <p>(5) 参加高等学校(受講者数) 長崎東(3)、長崎北(1)、宇久(2)、中五島(1) 長崎工業(14)、諫早商業(2)、長崎鶴洋(9)、精道三川台(1) 計8校(33名) ※学年別 3年5名、2年8名、1年20名</p> <p>(6) コンテスト結果 <スタンダードコース> 最優秀賞 長崎工業高等学校 1年 大石 滯弥 優 秀 賞 長崎鶴洋高等学校 3年 藤本 樹紀 優 良 賞 長崎東高等学校 1年 大串 和輝 佳 良 賞 長崎工業高等学校 1年 川谷 大真 長崎工業高等学校 1年 濱端 翔太 <アドバンスドコース> 最優秀賞 宇久高等学校 1年 永松 悠理 テーマ： 離岸流の計測 (海洋観測機器の開発) 優 秀 賞 宇久高等学校 1年 狹間 富稀 テーマ： 水位の計測 (海洋観測機器の開発) </p>

報 告 事 項 (6)

特別支援教育課

件 名	「障害のある子どもの教育の在り方に関する検討委員会」の設置について								
概 要	<p>1 目的 平成24年度から令和3年度までを計画期間とする「長崎県特別支援教育推進基本計画」が終了することに伴い、令和4年度から10年間を計画期間とする「第二期長崎県特別支援教育推進基本計画（以下、基本計画という。）」を策定する。 基本計画の策定に向け、今後の本県の特別支援教育の在り方について、幅広い角度からの意見を求めるため、「障害のある子どもの教育の在り方に関する検討委員会」を設置する。</p> <p>2 設置期間 令和元年12月から報告書提出まで（令和2年9月を予定）</p> <p>3 委員構成 学識経験者、障害者団体等関係者、行政関係者、学校関係者、公募委員（20名程度を予定）※現在選考中</p> <p>4 主な協議事項 ○特別支援学校の環境整備と教育の充実 ○幼稚園等、小・中学校、高等学校における特別支援教育の充実 ○特別支援教育に携わる教職員の専門性の向上 ○関連する諸課題への対応</p> <p>5 今後のスケジュール（予定）</p> <p>【令和元年～2年】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 60%;">○令和元年11月</td> <td>委員決定</td> </tr> <tr> <td>○令和元年12月～令和2年8月</td> <td>検討委員会（計7回予定）</td> </tr> <tr> <td>○令和2年9月</td> <td>報告書提出</td> </tr> <tr> <td>○令和2年10月～令和3年3月</td> <td>次期基本計画素案作成</td> </tr> </table> <p>【令和3年度以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和3年度 <ul style="list-style-type: none"> ・次期基本計画（案）策定、パブリックコメント、県議会への報告、周知・広報 ○令和4年度～ <ul style="list-style-type: none"> ・「第二期長崎県特別支援教育推進基本計画」スタート 	○令和元年11月	委員決定	○令和元年12月～令和2年8月	検討委員会（計7回予定）	○令和2年9月	報告書提出	○令和2年10月～令和3年3月	次期基本計画素案作成
○令和元年11月	委員決定								
○令和元年12月～令和2年8月	検討委員会（計7回予定）								
○令和2年9月	報告書提出								
○令和2年10月～令和3年3月	次期基本計画素案作成								

報 告 事 項 (7)

生涯学習課

件 名	<p>令和元年度「しまの魅力に出会う日本の宝『しま』交流支援事業」 の実施について</p>																													
概 要	<p>1 目 的</p> <p>県内の子どもを対象に、地元実行委員会が実施する「しま」のよさを活かした体験活動を支援することで、島と本土の子どもたちとの相互交流を深めながら、ふるさとを愛する心やコミュニケーション能力の育成を図るとともに、国境離島の重要性についての理解を図る。</p> <p>2 令和元年度実施概要</p> <p>「しま」での地元産業体験や島内住民との交流、国境離島について学ぶ教育プログラムを地元小中学生も参加し実施した。</p> <p>(参加者合計：島外126人、島内33人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">市町名</th> <th style="width: 15%;">期 日</th> <th style="width: 10%;">対象者</th> <th style="width: 10%;">参加人数</th> <th style="width: 55%;">活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">対馬市</td> <td style="text-align: center;">7/27~30 (3泊4日)</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">小4~ 中3</td> <td style="text-align: center;">島外38人 島内12人 計50人</td> <td>海浜活動(シーカヤック) 歴史探訪(万関橋・豊砲台跡見学) 地元産業体験 (そば打ち・ろくべえ作り)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">壱岐市</td> <td style="text-align: center;">7/28~31 (3泊4日)</td> <td style="text-align: center;">島外40人 島内9人 計49人</td> <td>海浜活動(海水浴) 歴史体験(勾玉作り) 地元産業体験 (アワビ種苗センター見学)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">五島市</td> <td style="text-align: center;">7/23~26 (3泊4日)</td> <td style="text-align: center;">島外48人 島内12人 計60人</td> <td>海浜活動(海水浴) 民泊体験 地元産業体験 (ツナドリーム五島見学)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○就学支援世帯の子どもたちにも体験の機会を提供するため、当該世帯に対し、食費を除く参加費の補助を行った。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">対馬市： 7人 (参加者38人に占める割合</td> <td style="text-align: right;">18%)</td> </tr> <tr> <td>壱岐市： 8人 (参加者40人に占める割合</td> <td style="text-align: right;">20%)</td> </tr> <tr> <td>五島市： 11人 (参加者48人に占める割合</td> <td style="text-align: right;">23%)</td> </tr> <tr> <td>計： 26人 (参加者126人に占める割合</td> <td style="text-align: right;">21%)</td> </tr> </table> </div> <p>○学生スタッフ34人の参加 (大学生19人、島内高校生15人)</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">対馬市： 24人 (長崎大7人、県立大2人、上対馬高4人、 豊玉高3人、対馬高8人)</td> </tr> <tr> <td>壱岐市： 4人 (長崎大4人)</td> </tr> <tr> <td>五島市： 6人 (長崎大4人、県立大2人)</td> </tr> </table> </div>	市町名	期 日	対象者	参加人数	活動内容	対馬市	7/27~30 (3泊4日)	小4~ 中3	島外38人 島内12人 計50人	海浜活動(シーカヤック) 歴史探訪(万関橋・豊砲台跡見学) 地元産業体験 (そば打ち・ろくべえ作り)	壱岐市	7/28~31 (3泊4日)	島外40人 島内9人 計49人	海浜活動(海水浴) 歴史体験(勾玉作り) 地元産業体験 (アワビ種苗センター見学)	五島市	7/23~26 (3泊4日)	島外48人 島内12人 計60人	海浜活動(海水浴) 民泊体験 地元産業体験 (ツナドリーム五島見学)	対馬市： 7人 (参加者38人に占める割合	18%)	壱岐市： 8人 (参加者40人に占める割合	20%)	五島市： 11人 (参加者48人に占める割合	23%)	計： 26人 (参加者126人に占める割合	21%)	対馬市： 24人 (長崎大7人、県立大2人、上対馬高4人、 豊玉高3人、対馬高8人)	壱岐市： 4人 (長崎大4人)	五島市： 6人 (長崎大4人、県立大2人)
市町名	期 日	対象者	参加人数	活動内容																										
対馬市	7/27~30 (3泊4日)	小4~ 中3	島外38人 島内12人 計50人	海浜活動(シーカヤック) 歴史探訪(万関橋・豊砲台跡見学) 地元産業体験 (そば打ち・ろくべえ作り)																										
壱岐市	7/28~31 (3泊4日)		島外40人 島内9人 計49人	海浜活動(海水浴) 歴史体験(勾玉作り) 地元産業体験 (アワビ種苗センター見学)																										
五島市	7/23~26 (3泊4日)		島外48人 島内12人 計60人	海浜活動(海水浴) 民泊体験 地元産業体験 (ツナドリーム五島見学)																										
対馬市： 7人 (参加者38人に占める割合	18%)																													
壱岐市： 8人 (参加者40人に占める割合	20%)																													
五島市： 11人 (参加者48人に占める割合	23%)																													
計： 26人 (参加者126人に占める割合	21%)																													
対馬市： 24人 (長崎大7人、県立大2人、上対馬高4人、 豊玉高3人、対馬高8人)																														
壱岐市： 4人 (長崎大4人)																														
五島市： 6人 (長崎大4人、県立大2人)																														

対馬市コース

＜韓国展望所見学、PRポスターの作成＞

韓国展望所から韓国は見えませんでした。 「国境の島」と呼ばれる所以を体感しました。 4日間で、学び経験したことを班ごとにポスターにまとめ、最終日に発表会を行いました。



韓国展望所見学



PRポスター

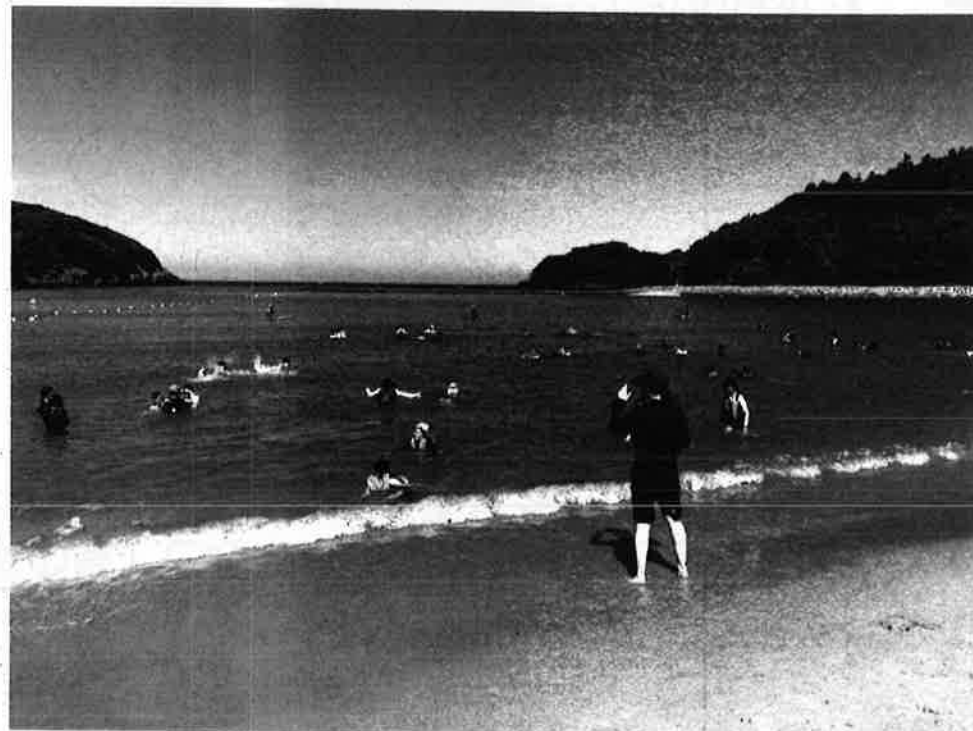
壱岐市コース

＜アワビ種苗センター見学、海水浴体験＞

アワビ種苗センターでは、アワビやウニの種苗を生産している様子を見学しました。
海水浴では、大学生や地元の方に見守っていただき、壱岐の海を満喫しました。



アワビ種苗センター見学



海水浴体験

五島市コース

＜マグロ養殖場見学、民泊体験＞

マグロ養殖について学んだ後、船でいけすに移動し、給餌体験をしました。その後の昼食ではマグロの刺身を堪能しました。

民泊先では、魚の捌き方を教えてもらい、島ならではの食事をいただきました。



マグロ養殖場見学



民泊体験

報 告 事 項 (8)

学芸文化課

件 名	文化部活動における本県高校生の活躍について																																																																				
概 要	<p>1 第43回全国高等学校総合文化祭（2019さが総文）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大会名：第43回全国高等学校総合文化祭佐賀大会 ・ 会 期：令和元年7月27日（土）～8月1日（木）の6日間 ・ 会場地：佐賀県内20市町 ・ 本県からの参加生徒数 19部門 延べ83校 350名 ・ 表彰がある部門での主な成績 																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">部門・種目等</th> <th style="width: 20%;">学校名・学年</th> <th style="width: 20%;">部名・氏名</th> <th style="width: 40%;">結果等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マーチングバンド・パトントワリング</td> <td>西陵高等学校</td> <td>吹奏楽部</td> <td>講評者特別賞</td> </tr> <tr> <td>書 道</td> <td>西海学園3年</td> <td>平井 美星</td> <td>特別賞</td> </tr> <tr> <td>写 真</td> <td>長崎南高等学校3年</td> <td>松崎 絢音</td> <td>奨励賞</td> </tr> <tr> <td>写 真</td> <td>佐世保北高等学校2年</td> <td>松尾 遥</td> <td>奨励賞</td> </tr> <tr> <td>放 送</td> <td>アナウンス</td> <td>大村高等学校2年</td> <td>山口 雄大</td> <td>優秀賞</td> </tr> <tr> <td>放 送</td> <td>朗 読</td> <td>長崎西高等学校3年</td> <td>山口 晴</td> <td>優秀賞</td> </tr> <tr> <td>弁 論</td> <td>—</td> <td>長崎南高等学校3年</td> <td>山口 文野</td> <td>優秀賞</td> </tr> <tr> <td>弁 論</td> <td>—</td> <td>波佐見高等学校3年</td> <td>佐伯 悠悟</td> <td>優良賞</td> </tr> <tr> <td>新 聞</td> <td>—</td> <td>長崎工業高等学校</td> <td>新聞部</td> <td>優秀賞</td> </tr> <tr> <td>新 聞</td> <td>—</td> <td>長崎南高等学校</td> <td>新聞部</td> <td>優良賞</td> </tr> <tr> <td>新 聞</td> <td>—</td> <td>西陵高等学校</td> <td>新聞部</td> <td>優良賞</td> </tr> <tr> <td>自然科学</td> <td>生 物</td> <td>長崎西高等学校</td> <td>生物部</td> <td>奨励賞</td> </tr> <tr> <td>自然科学</td> <td>ポスター</td> <td>長崎北陽台高等学校</td> <td>生物部</td> <td>奨励賞</td> </tr> </tbody> </table>				部門・種目等	学校名・学年	部名・氏名	結果等	マーチングバンド・パトントワリング	西陵高等学校	吹奏楽部	講評者特別賞	書 道	西海学園3年	平井 美星	特別賞	写 真	長崎南高等学校3年	松崎 絢音	奨励賞	写 真	佐世保北高等学校2年	松尾 遥	奨励賞	放 送	アナウンス	大村高等学校2年	山口 雄大	優秀賞	放 送	朗 読	長崎西高等学校3年	山口 晴	優秀賞	弁 論	—	長崎南高等学校3年	山口 文野	優秀賞	弁 論	—	波佐見高等学校3年	佐伯 悠悟	優良賞	新 聞	—	長崎工業高等学校	新聞部	優秀賞	新 聞	—	長崎南高等学校	新聞部	優良賞	新 聞	—	西陵高等学校	新聞部	優良賞	自然科学	生 物	長崎西高等学校	生物部	奨励賞	自然科学	ポスター	長崎北陽台高等学校	生物部	奨励賞
部門・種目等	学校名・学年	部名・氏名	結果等																																																																		
マーチングバンド・パトントワリング	西陵高等学校	吹奏楽部	講評者特別賞																																																																		
書 道	西海学園3年	平井 美星	特別賞																																																																		
写 真	長崎南高等学校3年	松崎 絢音	奨励賞																																																																		
写 真	佐世保北高等学校2年	松尾 遥	奨励賞																																																																		
放 送	アナウンス	大村高等学校2年	山口 雄大	優秀賞																																																																	
放 送	朗 読	長崎西高等学校3年	山口 晴	優秀賞																																																																	
弁 論	—	長崎南高等学校3年	山口 文野	優秀賞																																																																	
弁 論	—	波佐見高等学校3年	佐伯 悠悟	優良賞																																																																	
新 聞	—	長崎工業高等学校	新聞部	優秀賞																																																																	
新 聞	—	長崎南高等学校	新聞部	優良賞																																																																	
新 聞	—	西陵高等学校	新聞部	優良賞																																																																	
自然科学	生 物	長崎西高等学校	生物部	奨励賞																																																																	
自然科学	ポスター	長崎北陽台高等学校	生物部	奨励賞																																																																	
	<p>2 全国高校放送コンテスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大会名：第66回NHK杯全国高校放送コンテスト ・ 会 期：令和元年7月23日（火）～25日（木） ・ 会 場：東京都渋谷区NHKホールほか ・ 成 績：次頁のとおり 																																																																				

部門名	学校名・学年	氏名	結果等
アナウンス	大村高等学校 2年	山口 雄大	優秀賞
アナウンス	長崎南高等学校 3年	山口 文野	優秀賞
アナウンス	諫早高等学校 3年	山口 佳乃	優良賞
朗 読	長崎日大高等学校 2年	寶藏寺 花映	準優勝
朗 読	長崎北高等学校 3年	二里 理央奈	優良賞
朗 読	長崎西高等学校 3年	山口 晴	優良賞
朗 読	長崎東高等学校 3年	清川 葵美	優良賞
テレビドキュメント	島原高等学校	放送部	制作奨励賞
創作ラジオドラマ	島原高等学校	放送部	入 選
創作ラジオドラマ	長崎北高等学校	放送部	制作奨励賞

(参考)

(1) 表彰数

部 門	優 勝	準優勝	優秀賞	優良賞	入 選	制作奨励
アナウンス	1	1	2	6	50	-
朗 読	1	1	2	6	51	-
テレビドキュメント	1	1	2	6	10	21
創作ラジオドラマ	1	1	1	2	5	10

(2) 参加数

	都道府県大会参加数	全国大会参加数
参加校数	1,585 校	531 校
アナウンス部門	3,641 名	294 名
朗読部門	5,393 名	294 名
ラジオドキュメント部門	388 作品	188 作品
テレビドキュメント部門	511 作品	194 作品
創作ラジオドラマ部門	687 作品	98 作品
創作テレビドラマ部門	406 作品	97 作品

第43回全国高等学校総合文化祭（2019さが総文）入賞結果一覧

番号	部門	種目等	学校名	部名・氏名(学年)	受賞名	表彰内訳	作品名等
1	マーチングバンド・バトントワリング	マーチングバンド	西陵	吹奏楽部	講評者特別賞	26団体のうち、講評者特別賞3団体、実行委員会特別賞2団体	①Hymn to The Sea ②You can't stop the beat
2	書道	—	西海学園	平井 美星 (3年)	特別賞	300作品のうち、文部科学大臣賞1名、文化長官賞1名、読売新聞社賞3名、朝日新聞社賞3名、奨励賞6名、菅公賞5名、特別賞38名	僧英の詩
3	写真	—	長崎南	松崎 絢音 (3年)	奨励賞	308点のうち、文部科学大臣賞1点、文化長官賞2点、読売新聞社賞1点、朝日新聞社賞1点、優秀賞5点、奨励賞20点	夏の音
4	写真	—	佐世保北	松尾 遥 (2年)	奨励賞	308点のうち、文部科学大臣賞1点、文化長官賞2点、読売新聞社賞1点、朝日新聞社賞1点、優秀賞5点、奨励賞20点	受験
5	放送	アナウンス部門	大村	山口 雄大 (2年)	優秀賞	8グループの各1位8名が優秀賞、参加者数は144名	オオムラザクラ
6	放送	朗読部門	長崎西	山口 晴 (3年)	優秀賞	8グループの各1位8名が優秀賞、参加者数は144名	空罐
7	弁論	—	長崎南	山口 文野 (3年)	優秀賞 (3位)	74名のうち、文部科学大臣賞1名、文化長官賞1名、優秀賞5名、優良賞8名	埋もれずに生きる
8	弁論	—	波佐見	佐伯 悠悟 (3年)	優良賞 (11位)	74名のうち、文部科学大臣賞1名、文化長官賞1名、優秀賞5名、優良賞8名	障害者であって、障害者ではない
9	新聞	—	長崎工業	新聞部	優秀賞	参加校150校のうち、最優秀賞5校、優秀賞7校、優良賞34校	工業っ子
10	新聞	—	長崎南	新聞部	優良賞	参加校150校のうち、最優秀賞5校、優秀賞7校、優良賞34校	長崎南高新聞
11	新聞	—	西陵	新聞部	優良賞	参加校150校のうち、最優秀賞5校、優秀賞7校、優良賞34校	西陵高校新聞
12	自然科学	生物分野	長崎西	生物部	奨励賞	発表校40校のうち、最優秀賞1件、優秀賞2件、奨励賞2件	膜に満ちた地表排他性ハシリカスミカムムシ類の飼育技術の開発とともに解明された性能（とくに発音と闘争）について
13	自然科学	ポスター（パネル）発表	長崎北陽台	生物部	奨励賞	発表校40校のうち、文部科学大臣賞1件、文化庁長官賞2件、奨励賞5件	フジツボの着生に関する研究 ～ドロフジツボの着生の謎に迫る～

過去3年間の受賞状況(コンクール形式)

○全国高等学校総合文化祭

部 門	平成29年度	平成30年度	令和元年度
パレード	グッドパレード賞 (西陵・吹奏楽部)	グッドパレード賞 (西陵・吹奏楽部)	
演 劇		優良賞 (創成館・演劇部)	
日本音楽			
郷土芸能			
マーチングバンド ・バンドトワリング	実行委員会特別賞 (西陵・吹奏楽部)		講評者特別賞 (西陵・吹奏楽部)
書 道			特別賞 (西海学園 個人)
写 真			奨励賞 (長崎南・個人) (佐世保北・個人)
放 送	優秀賞 (長崎北・個人)	優秀賞 (長崎東・個人)	優秀賞 (大村・個人) (長崎西・個人)
囲 碁	6位 (島原・個人)		
将 棋			
弁 論	優良賞 (長崎東・個人)	優秀賞 (長崎日大・個人)	優秀賞 (長崎南・個人) 優良賞 (波佐見・個人)
小倉百人一首かるた			
新 聞	最優秀賞 (長崎工業・新聞部)	優秀賞 (長崎工業・新聞部) 優良賞 (長崎南・新聞部) (西陵・新聞部)	優秀賞 (長崎工業・新聞部) 優良賞 (長崎南・新聞部) (西陵・新聞部)
自然科学	優秀賞 (長崎南・土橋ハイグループ) 奨励賞 (長崎北陽台・生物部)	優秀賞 (長崎西・生物部)	奨励賞 (長崎西・生物部) (長崎北陽台・生物部)
計	8	8	13

○全国高校放送コンテスト

部 門	平成29年度	平成30年度	令和元年度
アナウンス	準優勝 (西陵・個人) 優良賞 (長崎商業・個人) 入選 (長崎東・個人) (西陵・個人) (活水女子・個人)	入選 (長崎西・個人) (大村・個人)	優秀賞 (大村・個人) (長崎南・個人) 優良賞 (諫早・個人)
朗 読	準優勝 (長崎西・個人) 優秀賞 (長崎東・個人) 入選 (長崎北・個人) (長崎明誠・個人) (諫早東・個人)	優良賞 (長崎西・個人) 入選 (長崎北・個人) (諫早・個人) (聖和女子・個人)	準優勝 (長崎日大・個人) 優良賞 (長崎北・個人) (長崎西・個人) (長崎東・個人)
テレビドキュメント		制作奨励賞 (諫早農業・放送部)	制作奨励賞 (島原・放送部)
創作ラジオドラマ			入選 (島原・放送部) 制作奨励賞 (長崎北・放送部)
創作テレビドラマ		制作奨励賞 (長崎南・放送部)	
計	10	8	10

件 名	令和元年度全国高等学校総合体育大会等の結果について																								
概 要	<p>1. 全国高等学校総合体育大会</p> <p>(1) 開催県 鹿児島県・熊本県・宮崎県・沖縄県・和歌山県 (ヨットののみ) (開会式は、鹿児島県：鹿児島アリーナ)</p> <p>(2) 大会愛称 「感動は無限大 南部九州総体 2019」</p> <p>(3) スローガン 「響かせろ 我らの魂 南の空へ」</p> <p>(4) 開催期間 令和元年7月24日 (水) ～8月20日 (火)</p> <p>(5) 参加競技 30競技 32種目</p> <p>(6) 参加校・人数 49校 551名</p> <p>(7) 競技結果 別紙入賞者一覧参照</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">団 体</th> <th style="text-align: center;">個 人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>優 勝 : 2 (0)</td> <td>優 勝 : 2 (1)</td> </tr> <tr> <td>準優勝 : 1 (1)</td> <td>準優勝 : 2 (1)</td> </tr> <tr> <td>第3位 : 2 (1)</td> <td>第3位 : 3 (1)</td> </tr> <tr> <td>ベスト8 : 9 (6)</td> <td>ベスト8 : 10 (19)</td> </tr> <tr> <td>計 14 (8)</td> <td>計 17 (22)</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p style="text-align: right;">※ () は平成30年度</p> <p>2. 全国高等学校定時制通信制体育大会</p> <p>(1) 開催県 東京都・神奈川県・千葉県・静岡県</p> <p>(2) 開催期間 令和元年7月28日 (日) ～8月19日 (月)</p> <p>(3) 参加競技 6競技</p> <p>(4) 参加校・人数 5校 63名</p> <p>(5) 競技結果 入賞者はなし</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">団 体</th> <th style="text-align: center;">個 人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>優 勝 : 0 (0)</td> <td>優 勝 : 0 (1)</td> </tr> <tr> <td>準優勝 : 0 (0)</td> <td>準優勝 : 0 (0)</td> </tr> <tr> <td>第3位 : 0 (0)</td> <td>第3位 : 0 (0)</td> </tr> <tr> <td>ベスト8 : 0 (0)</td> <td>ベスト8 : 0 (0)</td> </tr> <tr> <td>計 0 (0)</td> <td>計 0 (1)</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p style="text-align: right;">※ () は平成30年度</p>	団 体	個 人	優 勝 : 2 (0)	優 勝 : 2 (1)	準優勝 : 1 (1)	準優勝 : 2 (1)	第3位 : 2 (1)	第3位 : 3 (1)	ベスト8 : 9 (6)	ベスト8 : 10 (19)	計 14 (8)	計 17 (22)	団 体	個 人	優 勝 : 0 (0)	優 勝 : 0 (1)	準優勝 : 0 (0)	準優勝 : 0 (0)	第3位 : 0 (0)	第3位 : 0 (0)	ベスト8 : 0 (0)	ベスト8 : 0 (0)	計 0 (0)	計 0 (1)
団 体	個 人																								
優 勝 : 2 (0)	優 勝 : 2 (1)																								
準優勝 : 1 (1)	準優勝 : 2 (1)																								
第3位 : 2 (1)	第3位 : 3 (1)																								
ベスト8 : 9 (6)	ベスト8 : 10 (19)																								
計 14 (8)	計 17 (22)																								
団 体	個 人																								
優 勝 : 0 (0)	優 勝 : 0 (1)																								
準優勝 : 0 (0)	準優勝 : 0 (0)																								
第3位 : 0 (0)	第3位 : 0 (0)																								
ベスト8 : 0 (0)	ベスト8 : 0 (0)																								
計 0 (0)	計 0 (1)																								

2019/8/20

確定

【団体】

順位	競技名	性別	学校名	備考
優勝	登山	男	長崎北陽台	2年ぶり5度目
	ソフトボール	男	大村工業	4校同時優勝 5年ぶり3度目
2位	登山	女	長崎北陽台	
3位	ハンドボール	男	瓊浦	
	なぎなた	女	松浦	
4位				
5位	ボート	女	大村	舵手つきダブル
6位				
7位				
ベスト8	ホッケー	女	川棚	
	フェンシング	女	諫早商業	
	バレーボール	男	大村工業	
	バドミントン	男	瓊浦	
	剣道	女	島原	
	柔道	女	長崎明誠	
	弓道	男	島原	
アーチェリー	男	大村工業		

【個人】

順位	競技名	性別	種目	学校名	氏名	学年	記録	備考
優勝	レスリング	女	57kg級	島原	吉武まひろ	3		
	陸上	男	八種競技	諫早商業	池田 豊	3	5689点	
2位	バドミントン	男	ダブルス	瓊浦	中島巧・杉本一樹	3・3		
	柔道	男	81kg級	長崎日大	老野 祐平	3		
3位	剣道	男	個人	島原	齋藤 瑞貴	3		
	陸上	男	三段跳	長崎日大	廣田 麟太郎	2	15m20	
	陸上	女	三段跳	純心女子	佐伯 舞子	3	12m63	
4位	ウエイトリフティング	男	81kg級スナッチ	諫早商業	小森 翔	3	113kg	
	陸上	男	1500m	瓊浦	林田 洋翔	3	3分46秒43	
5位	バドミントン	男	ダブルス	瓊浦	町田 侑太・永瀧 雄大	2・2		ベスト8
	柔道	女	78kg超級	長崎明誠	川口 鈴王	2		ベスト8
	アーチェリー	男	個人	大村工業	青島 鉄也	3		ベスト8
6位	陸上	男	走幅跳	長崎日大	廣田 麟太郎	2	7m38	
	陸上	男	3000m障害	創成館	竹下 魁彦	3	9分24秒32	
	陸上	男	円盤投	西海学園	相川 瑠伊	3	46m19	
	ウエイトリフティング	男	55kg級ジャーク	西彼商業	岳野 祐己	3	107kg	
7位	ウエイトリフティング	男	96kg級ジャーク	諫早商業	山崎 翔	3	130kg	
8位								

入賞数	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	合計
団体	2	1	2	0	9	0	0	0	14
(H30)	0	1	1	1	5	0	0	0	8
個人	2	2	3	2	3	4	1	0	17
(H30)	1	1	1	1	7	3	3	5	22
合計	4	3	5	2	12	4	1	0	31
(H30)	1	2	2	2	12	3	3	5	30

